

# 中国株ウィークリーレポート

2018/5/28

## 【指数日足チャート】

### ▼ハンセン指数



### ▼上海総合指数



## 先週のハンセン騰落ランキング

騰落率上位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 レノブグループ (00992)	4.18	10.88
2 華潤電力控股 (00836)	16.04	3.62
3 Link REIT (00823)	69.75	3.56
4 舜宇光学科技 (02382)	152.80	3.38
5 中電控股 (00002)	83.10	2.91
6 恒基兆業地産 (00012)	51.90	2.06
7 銀河娛樂 (00027)	68.40	2.01
8 万洲国際 (00288)	8.57	1.90
9 長江和記実業 (00001)	89.50	0.85
10 恒安国際集團 (01044)	72.70	0.69

騰落率下位	週末終値 (HK\$)	騰落率 (%)
1 シパック (00386)	7.32	-10.84
2 中国神華能源 (01088)	19.86	-9.73
3 CNOOC (00883)	13.12	-9.27
4 ハトロヤイ付 (00857)	6.05	-7.07
5 華潤置地 (01109)	29.10	-5.52
6 碧桂園 (02007)	15.90	-4.90
7 中国海外発展 (00688)	26.45	-3.29
8 吉利汽車 (00175)	22.20	-3.06
9 中国中信 (00267)	11.60	-3.01
10 中国蒙牛乳業 (02319)	26.25	-2.78

### ▼今週の主なイベント

- 5月28日(月)
- 【米国】メモリアルデーで休場
- 5月31日(木)
- 【中国】製造業 PMI (5月)
- 6月1日(金)
- 【米国】雇用統計 (5月)

## 【主要株価指数】

	週末終値	前日比	変化率 (%)	週間騰落率 (%)	年初来騰落率 (%)	17年末株価
NYダウ	24,753.09	-58.67	-0.24	0.15	0.14	24,719.22
NASDAQ	7,433.85	9.42	0.13	1.08	7.68	6,903.39
日経225	22,450.79	13.78	0.06	-2.09	-1.38	22,764.94
上海総合	3,141.30	-13.35	-0.42	-1.63	-5.02	3,307.17
滬深300 (CSI300)	3,816.50	-10.72	-0.28	-2.22	-5.32	4,030.86
ハンセン	30,588.04	-172.37	-0.56	-1.48	2.24	29,919.15
中国企業	12,047.75	-104.87	-0.86	-2.49	2.89	11,709.30

## 【株式概況】

### 先週の動き:ハンセン指数は1.5%安と続落、上海総合指数は1.6%安

香港市場は22日が仏誕節で休場だったため4日間の取引。ハンセン指数は4日間で1.5%安と続落した。週初の21日に続伸で始まったものの、その後は貿易摩擦への警戒感や北朝鮮情勢を巡る不透明感から売り優勢の展開。トランプ米大統領が北朝鮮との首脳会談の中止を発表したことを受け、ハンセン指数は25日に半月ぶり安値をつけた。本土市場では上海総合指数が週間で1.6%安と5週ぶりに反落。貿易摩擦への警戒感や朝鮮半島情勢を巡る不透明感で3200ポイントを割り込み、25日には3週ぶり安値をつけた。

### 今週の展望:香港市場は神経質な展開か、朝鮮半島情勢などで不透明感

香港市場は北朝鮮情勢を巡る状況が流動的で今後も二転三転が見込まれることから、神経質な展開が予想される。米中通商交渉を巡ってはロス米商務長官の訪中を控えて問題解決に向けた期待が高まりやすいが、香港を含む新興国からの資金流出懸念がくすぶる中、週末には米雇用統計の発表を控えて様子見姿勢が強まる可能性もある。一方、本土市場は堅調な展開か。6月からMSCI新興国株指数へのA株組み入れが正式に発効することからファンド勢の買いが相場の上押し要因となりそうだ。

### ▼今週の期待材料

- ◆6月2-4日の日程でロス米商務長官が訪中、米中貿易摩擦問題での進展に期待高まる可能性も
- ◆31日に国家统计局が5月の中国製造業PMIを発表、市場予想上回る内容なら景気減速懸念後退へ
- ◆6月からMSCI新興国株指数にA株を正式に組み入れ、ファンド勢による買いが相場の上押し要因に

### ▼今週の懸念材料

- ◆6月12日の米朝首脳会談開催を巡り不透明感、両国が開催に前向き姿勢も今後も状況が二転三転の可能性
- ◆中国人民銀行が先週の公開市場操作で差し引き300億元の資金を市場から吸収、引き締め懸念くすぶる公算
- ◆原油相場下落で関連銘柄に売り圧力強まる公算、主要産油国が協調減産の一部縮小を検討

## 【今週の材料銘柄】 ☆…ポジティブ ★…ネガティブ ◇…中立

- ☆ 中国国際航空 (00753) : 原油安で燃料コスト低減、業績懸念緩和へ
- ☆ 中国中信 (00267) : 五龍電動車の米国での電気自動車事業で提携の覚書を締結
- ☆ 石薬集団 (01093) : ハンセン指数構成銘柄に6月4日付で正式採用
- ☆ BYD (01211) : ブラジルでモノレール建設プロジェクトを受注、総額6.9億米ドル
- ◇ 玖龍紙業 (02689) : カナダ製紙会社カタリストの米国工場を1.8億米ドルで買収
- ◇ 雅居樂集団 (03383) : 子会社が首創環境と廃棄物処理事業で戦略提携
- ★ UCルサール (00486) : ボリコCEOが23日付で辞任、取締役7人も6月に辞任
- ★ 国美零售 (00493) : 18年1-3月期決算は17%減益、財務コストの増加など響く
- ★ CNOOC (00883) : 主要産油国が協調減産の一部縮小を検討、原油安が痛手
- ★ レノブグループ (00992) : ハンセン指数構成銘柄から6月4日付で除外

本レポートは、株式会社 DZH フィナンシャルリサーチ（以下、「DZH」と称します）により作成されたものです。

本レポートは、DZH が信頼できると判断した各種データ、公開情報に基づいて作成しておりますが、DZH はその正確性、完全性を保証するものではありません。

ここに示したすべての内容は、DZH で入手しえた資料に基づく現時点での判断を示しているに過ぎません。

DZH は、本レポート中の情報を合理的な範囲で更新するようにはしておりますが、法令上の理由などにより、これができない場合があります。

本レポートは、お客様への情報提供のみを目的としたものであり、特定の金融商品の売買あるいは特定の金融商品取引の勧誘を目的としたものではありません。

また、本レポートによる情報提供は、投資等に関するアドバイスを含んでおりません。

本レポートにおいて言及されている投資やサービスは、個々のお客様の特定の投資目的、財務状況、もしくは要望を考慮したものではありませんので、個々のお客様に適切なものであるとは限りません。

本レポートで直接あるいは間接に取り上げられている金融商品は、株価の変動や、発行者の経営・財務状況の変化及びそれらに関する外部評価の変化、金利・為替の変動などにより投資元本を割り込むリスクがありますが、DZH は一切その責任を負いません。

DZH は、レポートを提供している証券会社との契約に基づき対価を得ております。

DZH およびグループ会社は、本レポートの論旨と一致しないレポートを発行している場合があります、また今後そのようなレポートを発行する場合があります。

DZH、グループ会社およびその役職員は、本レポートに記載された金融商品について、ポジションを保有している場合があります。

本レポートでインターネットのアドレス等を記載している場合がありますが、DZH 自身のアドレスが記載されている場合を除き、ウェブサイト等の内容について DZH は一切責任を負いません。

本レポートの利用に際しては、お客様ご自身でリスク等についてご判断くださいますようお願い申し上げます。

<日本証券業協会自主規制規則「アナリスト・レポートの取扱い等に関する規則平 14.1.25」に基づく告知事項>

本レポートの作成者であるアナリストと対象会社との間に重大な利益相反関係はありません。